

3) 町章・町の木・町の花

町章

町章は、長泉町の『長』の字を日本の古典芸能楽器である鼓の形に図案化したもので、町の発展する姿を象徴したものです。



(昭和31年1月制定)

町の木：モッコク

モッコクはツバキ科で、その種類は約1,000種、葉柄が紅色を帯び、葉は一年中光沢のある美しさを見せています。

また、大気汚染など公害にも強く、病害虫への抵抗性もあり、常緑の葉と端正な樹形は常に美しく、その姿から庭木の王者とも呼ばれ、『町の木』にふさわしいとして選定されました。

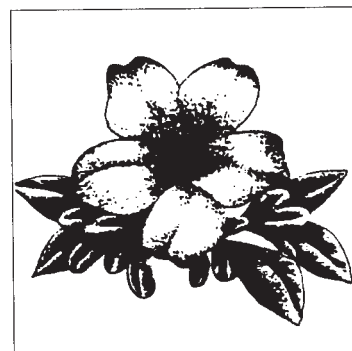


(昭和50年8月制定)

町の花：サツキ

サツキはツツジ科に属し、正しくは「サツキツツジ」と呼ばれています。古くから栽培されていて、園芸品種は2,000種とも3,000種ともいわれています。

栽培管理が容易で、露地植え、鉢植え、盆栽等と栽培範囲も多彩で、花および木模様の観賞もでき、当町の気候風土に最も適しているとして選ばれました。



(昭和50年8月制定)